

★熊野少年自然の家



秋

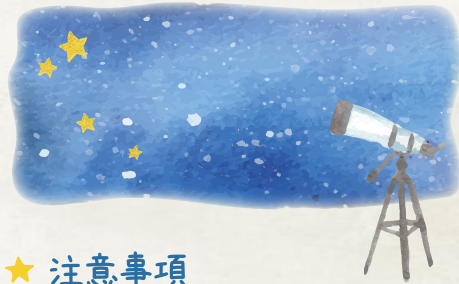
秋の夜空はアンドロメダ姫を怪物から救う英雄ペルセウスの物語の舞台です。頭の真上あたりに見える四角形の星の並びは天馬ベガサスの胴体の部分、秋の星座を探す目印です。夜空がきれいな熊野なら望遠鏡が無くても見える北半球で唯一の銀河(アンドロメダ銀河)も見えかも。

★熊野市の夜空

熊野市は紀伊山地により近畿・中京の大都市圏からの都市光が遮られ、夜空が暗い地域となっています。

三重大学が夜空の明るさの調査をおこなったところ、熊野市近郊の夜空は、星空の観測で有名なハワイのマウナケア山頂と比較してもそんな色がない程度に暗いことが証明されています。

さらに熊野市には星空を手軽に観察できるスポットがたくさんあり、世界的に見ても星空を観察したり、写真を撮影するためにとてもいい環境となっています。



★注意事項

- ・ビューポイント付近は本当に真っ暗です。照明器具をお忘れなく!
- ・熊野市の野生動物も星空が大好きです。夜道ではイノシシやシカとの交通事故にご注意!
- ・波が高い時は海辺に近づいてはいけません。流されます!
- ・どんなに星空がきれいでも私有地や立ち入り禁止区域には入ってはいけません!
- ・熊野市の夜はたいへん静かです。マナーを守り静かに楽しみましょう。

★宿、レンタカー等の問い合わせ

熊野市観光公社
TEL:0597-89-2229

熊野市観光スポーツ交流課

〒519-4392 三重県熊野市井戸町796
TEL:0597-89-4111
<http://www.city.kumano.mie.jp>



くまの旅。
めぐり歩き、
めぐりあい、



熊野
四季の夜空
めぐり



★丸山千枚田



春

春の星座の目印は北斗七星です。北の空でひしめくの形の星の並びを探してみましょう。ひしめくの柄の部分の柄を伸ばしていくとオレンジ色に明るく輝く麦星(うしかい座のアルクトゥールス)、その先には白く輝くスピカ(おとめ座)が見えます。スピカの和名は真珠星。三重らしい名前ですね。

★七里御浜



冬

冬の夜空には明るい星がたくさんあってきらびやかです。熊野に来たら、水平線ギリギリに見える明るい星カノープス(りゅうこつ座)を探してみましょう。この星はおおいぬ座のシリウスに次いで明るく見える星で、この星を見ることができると寿命が延びるようです。

★鬼ヶ城



夏

夏の夜空の目玉は天の川!海から立ち上るように見える光の筋を探してみましょう。天の川にしっぽをつけたさそり座のあたりが銀河系の中心方向です。天の川に沿って色とりどりの星や星雲が見えます。双眼鏡で眺めるのも良いでしょう。

くまっパ



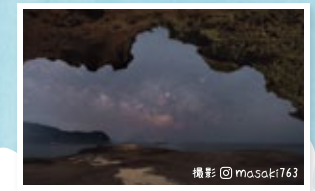
【丸山千枚田】 紀和町

日本の棚田百選に選ばれている「丸山千枚田」は朝昼の写真も映えますが、田んぼに水を張った時期に水面に映る月明りや星々もここでしか見られない幻想的な雰囲気を味わえます。県道沿いの展望台から全体を撮るのもよし。田んぼ沿いの東屋でゆっくり眺めるもよし。



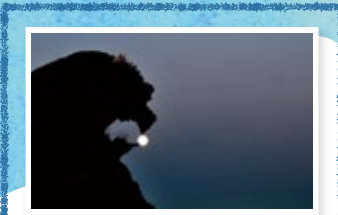
【新鹿海水浴場】 新鹿町

環境省指定の快水浴場百選にも選ばれた新鹿海水浴場では夏はキャンプを楽しみながら星空を楽しめます。一晩中星空を見上げているとたくさんの流れ星も見つけられるかもしれません。



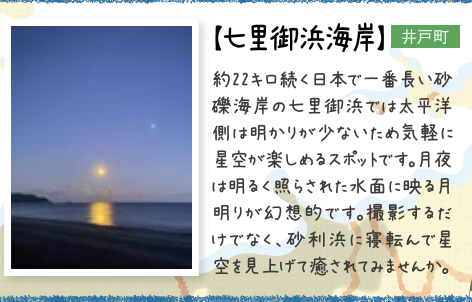
【鬼ヶ城】 木本町

熊野灘の荒波と急激な地盤の隆起によって作り出された鬼ヶ城。特徴的なシルエットと星空のコラボレーションはここでしか撮影できません。遊歩道は外灯がなく、暗いので必ず照明はお持ちください。また、波の高い日は危険ですのでお控えください。



【獅子巖】 井戸町

巨大な獅子が海に向かって咆哮するような姿をした高さ25mである獅子巖は星空だけでなく、月夜も映えます。11月から1月にかけては海から昇る月が獅子巖の口の中に入るレアな写真が撮れます。



【七里御浜海岸】 井戸町

約22キロ続く日本で一番長い砂礫海岸の七里御浜では太平洋側は明かりが少ないため気軽に星空が楽しめるスポットです。月夜は明るく照らされた水面に映る月明りが幻想的です。撮影するだけでなく、砂利浜に寝転んで星空を見上げて癒されてみませんか。